金沢脳神経外科病院通信
2022年
vol.83
クローバー

MRIを更新しました

当院では当地に移転した際に2台のMRIを設置しました。設置してから12年が経過し画像の質や精度には問題ないものの、故障が増え部品供給にも不安があるため、昨年秋と今年の春にそれぞれを新しい機種に更新しました。3テスラ（テスラは磁場強度）と1.5テスラの2種類でしたが、2台とも3テスラとなりました。新しい機種になり若干検査スピードが早くなったり、今まで造影剤を必要としていた検査が造影剤使用せずにできるようになったりしています。MRIは磁場と電波を利用する検査で放射線は使いませんが、ほとんどの病院が放射線部の管理になります。

放射線による検査はドイツのヴィルヘルム・レントゲンがX線を1895年に発見したことに始まります。ちなみにレントゲンはこの功績で1901年の第1回のノーベル賞を受賞しています。X線による検査は胸の検査のような単純な撮影から徐々に進歩し、1972年には多方向からX線を照射しそれをコンピューター解析することで体内の断層撮影を行う方法が発明されました。これがCTスキャンです。CTスキャンの登場で、それまで脳梗塞なのか脳出血なのか判断できなかった患者さんもすぐに診断できるようになり、治療は飛躍的に進歩しました。その10年後にMRIが登場しCTスキャンと違って頭蓋骨の影響を受けず任意の角度で検査ができるようになりました。当初は画質も悪く、時間も1回の検査に1時間近くかかりなかなか実用的とはいえませんでしたが、現在では寝ているだけで血管を調べることができたり、脳の機能がわかるなど以前は夢物語だったことが現実になり、その進歩はめざましく、特に脳神経外科領域ではなくてはならない装置となっています。ただ、MRIでも不得手なことがあり外傷や骨折などの診断はCTの方が優れています。また、刺青（いれずみではなく正しくはしせいと読みます。）が入っていたり、体内に磁性の金属があったりするとMRIは行えません。ですからCTとMRIをうまく使い分けて、診断を正確に行うように努力する必要があります。その意味では画像診断部とした方が正確ではありますが、伝統的に画像診断を行うのは放射線部となっているため今後もこのままの呼称になるでしょう。

病院長
山本　信孝

ジストニアに対する治療について

脳神経外科部長　旭　雄士

ジストニアとは、「**大脳基底核の機能異常により、筋緊張調節のバランスが失われさまざまな肢位・姿勢の異常や反復性の不随意運動を生じる症候群**」と定義されています。定義を聞いてもなかなかイメージできない方も多いかと思います。簡単に言いますと自分が意図しない動きを勝手にしてしまう病気の一つです。ジストニアという病気は、医師の中でも認知度が低く、診断されるまでに時間がかかることも少なくありません。ジストニアは、さまざまなタイプのものがあり、症状は多種多様で、あらゆる体の部分に生じます。主なジストニアには次のものがあります。

痙性斜頸（頸部ジストニア）
首が勝手に動いてしまう。

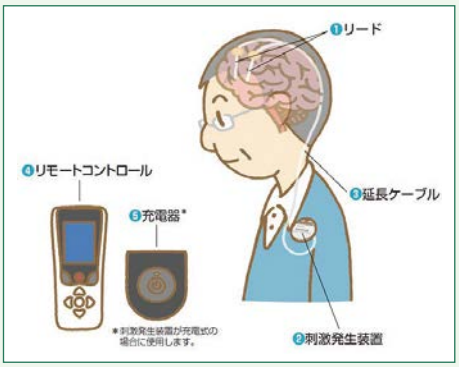
書痙
字を書くときに力が入ってしまい、
うまく書けなくなる。

音楽家のジストニア
特定の楽器を弾くときに
力が入ってしまい、
うまく弾けなくなってしまう。

薬剤性（遅発性）ジストニア
薬の副作用により
体が勝手に動いてしまう。

運動選手のジストニア（イップス）
特定のスポーツの動きのときに
勝手に力が入ってしまい、
スポーツに支障がでてしまう。

2018年にジストニア診療ガイドラインが出版されました。それによると、ジストニアの治療には薬物治療、手術治療、リハビリテーションなどがあります。ジストニアに対する薬物治療として、内服やボツリヌス毒素による治療があります。薬物治療でも治療が困難な場合、手術治療が行なわれます。手術治療としては、脳深部刺激療法、視床凝固術、バクロフェン髄注療法がガイドラインに記載されています。手足のジストニアに対しては視床凝固術が行われ、完治に至ることもあります。体の中心部に近いジストニアに対しては、通常、淡蒼球内節の脳深部刺激療法が行われます。これは、体内に刺激装置を埋め込む治療法になります。最近では機械を入れない手術治療法として、淡蒼球視床路の凝固術を行っております。これは、東京女子医科大学により開発された世界最先端の治療法になります。当院オリジナルの治療法として、ハンガー反射誘発装置による治療を行っております。ハンガー反射は、ハンガーを頭にかぶると頭が回るという現象です。主に痙性斜頸（頸部ジストニア）の患者さんに対して治療を行います。これにより症状が改善し、完治に至ることもあります。



© 2022 Boston Scientific Corporation. All rights reserved.

当院では、ジストニアに対してこれらの治療法を行っております。ジストニアを治療できる病院は全国でも限られており、ジストニア友の会のホームページにジストニア病院情報として全国で98施設（2022年8月現在）が掲載されています。石川県では当院と金沢医科大学病院が記載されています。当院は、手術治療を含めた治療を行っている施設であり、世界最先端の治療を目指しております。治療について詳しくお知りになりたい方は、金沢脳神経外科病院 機能外科専門外来をご予約ください。すでに他の病院に通院されている方は可能であれば紹介状を持参のうえ、受診ください。

連携登録医のご紹介

2022年6月に当院の連携登録医療機関が更新されました✨訪問・往診の検索もできるようになりました。

連携登録医とは 地域の医療機関と金沢脳神経外科病院の相互連携を一層緊密にし、適切で切れ目のない医療の提携を目指して開始された「連携登録医制度」に登録していただいている医療機関の先生方です。

院長 長尾　信 先生とご子息

今回は、白山市美川永代町の「長尾医院」をご紹介いたします。

平成 13 年 3 月亡き父の後を受け現在の白山市（旧美川町）で長尾医院を継承してはや 20 年が経過しました。開院当初より、金沢脳神経外科病院の先生方には時間内はもとより、時間外・休日にもかかわらず、快く患者をお引き受けいただいていることに感謝するとともに、当院の患者さんの大きな支えになっております。現在、長男（藤田医科大学脳神経内科・神経内科専門医）が月 1 回応援に来ている関係で、脳波の検査依頼をお願いしており重ねて感謝しております。私は外来診療・在宅医療・産業医をはじめ地域のかかりつけ医として、また、社会福祉法人美川福祉会認定こども園みかわこども園理事長として、病児病後児保育にも力を入れて活動しております。今後とも連携を深めつつ、微力ではありますが地域医療の一翼を担いたいと考えております。

2020 年 2 月 21 日に県内初の新型コロナウイルス感染症を確認し、2 年以上が経過しようとしておりますが、未だ収束の兆しは見せておりません。病院スタッフの皆さまも気の抜けない日々が続いていると思います。お疲れがあろうかと思いますが、ご自愛ください。今後ともどうぞよろしくお願いします。

取材スタッフより

美川町の旧い街並みに静かに佇むクリニックに、連日長尾先生を頼る地元の患者さんが多く来られていました😊

【略　　歴】医療法人社団長尾医院 理事長
社会福祉法人美川福祉会認定こども園みかわこども園 理事長

平成元年	金沢医科大学医学部医学科卒業
同年	金沢大学医学部旧第1外科研修医 石川県・富山県・福井県の関連病院にて心臓血管外科・呼吸器外科・小児外科・一般消化器外科・乳腺外科を修練
平成13年	白山市旧美川町で継院
平成22年	白山ののいち医師会理事
平成24年	石川県臨床内科医会理事
平成25年	日本臨床内科医会 学術部委員（循環器班）
平成27年	石川県医師会理事
平成30年	石川県臨床内科医会副会長
平成31年	日本臨床内科医会理事
令和 3年	日本高血圧学会実地医科部会会員
令和 4年	石川県臨床内科医会会長

【診 療 科】内科・外科・呼吸器科・消化器科
【住　　所】白山市美川永代町ソ 248
【電　　話】076−278−2156
【診療時間】

	月	火	水	木	金	土	日
9:00−12:00	○	○	○	○	○	○	
15:00−18:00	○	○	○		○		

月曜・火曜・水曜・金曜の午後（13：00-15：00）は往診しています。
不定期で月1回程の脳神経内科専門医の診察があります。
休診日：木曜午後・土曜午後・日曜・祝日

第5回親子脳卒中教室を開催しました

全国にむけオンライン配信し、県内外の大人とお子さんあわせて、190人以上のお申込みをいただきました。

先生達の寸劇は、脳卒中の啓発だけではなく、思わず笑ってしまうシーンもあり、例年好評をいただいています。

第1部　お医者さんによる脳の病気のお話

第2部　お医者さんたちの劇
「脳卒中からのサイン」

第3部　病院をもっと知ろう!院内ツアー体験

皆さんからいただいた感想は
次号で改めてご紹介いたします。

耳寄りな講演会のお知らせ!

当院では、院内の各種専門職が地域の方々に無料で講演会を行っています。

医師や、リハビリテーションの療法士などによる様々なテーマの講演を準備しています。

過去には地域包括支援センターや近隣の公民館などからお申込みをいただき好評をいただきました。

各種団体からのお申込みをお待ちしています!

お問い合わせ先　地域医療連携課　Tel 076-246-7109

新型コロナウイルスおよびインフルエンザ等の感染症対策について

当院では、引き続き患者さん・医療従事者等を感染から守るために、院内の感染対策の徹底を強化しています。ご理解・ご協力をお願いします。

（病院長）

対応に関しては常時変更となる可能性があります。最新情報は当院のホームページに掲載しています。

病院理念　脳神経外科専門病院として私達は患者の皆様に、より高度の医療技術を提供し、公平で平等な患者中心の医療を行います。

Kanazawa Neurosurgical Hospital

日本医療機能評価機構 認定病院

医療法人社団 浅ノ川

金沢脳神経外科病院

石川県野々市市郷町262-2
TEL:076-246-5600　FAX:076-246-3914
https://www.nouge.net

金沢脳神経外科病院 広報誌　第83号　発行:広報委員会
2022年10月1日発行